

○友平榮/壬生藩士・兵学者
→幕府代官・江川英龍主宰(葦山塾)
四天王の一人、品川台場の築造



○松本五郎兵衛/壬生藩士・剣術家
→江戸三大道場(練兵館)
初期の高弟、長州の高杉晋作と試合



○齊藤留蔵/壬生藩士・兵学者
→16歳で幕府軍艦(咸臨丸)に乗り渡米
勝海舟・福沢諭吉・ジョン万次郎等と乗船



○野原正一郎/壬生藩士・剣術家
→江戸三大道場(練兵館)の
塾頭、長州の桂小五郎と試合



○河内全節/壬生藩医・漢方医
→浅田宗伯主宰(漢方医の六賢人)
の一人、明治天皇の主治医

○鳥居忠英/壬生藩主
→幕府の要職・若年寄、県内最古の藩校
(学習館)を開設、特産品の「かんびょう」の奨励

○鳥居忠挙/壬生藩主
→幕府の要職・若年寄、県内初の(蘭学)導入、
人材の登用と育成を奨励

○齋藤玄昌/壬生藩医・蘭方医
→関東諸藩初の人体解剖、県内初の
種痘実施、二宮金次郎の主治医

○太田信義/壬生藩士・製菓者
→コマーシャルで有名な「太田胃散」の創業者

○鳥居忱/壬生藩士・音楽家
→国歌「君が代」の制定に関わる
初代東京音楽学校教授、滝廉太郎と不朽
の名曲(箱根八里)を創作

壬生にはすごい
人物がたくさん
いたんだね！



○20代木村庄之助/壬生町下稻葉出身・立行司
→古今随一の名行司、ただ一人の(松翁)を授与

○高久空木/壬生町下稻葉出身・染色家
→日展審査員・日展会員、脱退後、染帯の
名手と呼ばれ「帯の空木」と絶賛



○北原武夫/壬生町出身・小説家→小説「妻」で第8回芥川賞候補、
妻宇野千代と日本初のファッション誌『スタイル』を発行

○守田兵蔵/壬生藩士・起業家
→聖地「日光」に産業と文化で街おこし、
日光ブランドの開発、県内初の美術館(鍾美館)開設

○林久次郎/壬生町出身・外交官
→ブラジル大使、外務省の同期生に外務大臣
広田弘毅、首相・吉田茂がいる。

ふむふむ



○鳥居忠文/壬生藩知事・外交官
→県内旧大名でただ一人岩倉使節団に参加
初代ハワイ領事、貴族院議員

□歴史については・壬生町歴史民俗資料館 0282-82-8544
壬生町総務部総合政策課情報広報係 TEL0282-81-1814 平成27年7月

みぶの歴史 人物編

みぶは歴史の町だよ！
みぶの歴史について
勉強してみよう！



みぶまるです！
デマンドタクシーの
キャラクターです。

は〜い！



みぶまちの 歴史もすこかんべー！

歴史編

○茶臼山古墳(国史跡)

山のとっぺんに造られた石で覆われた古墳。
前方後円形をした古墳には三重に巨大な
円筒埴輪が並べられていました。
円筒埴輪の高さは推定で約120cmあり、関東
地区最大の大きさです。

○富士山古墳(県史跡)

平成5年度に学術調査が行われ、栃木県で
初めて埴輪の並べ方が判明した古墳です。
因みに円筒埴輪は高さが110cm、重さが
約30kgあり、約600本の埴輪が並んでいた
と推測されます。

○国内最大級の家形埴輪

富士山古墳からは、高さ168cm、重量110kg
の大きな家の形をした埴輪が出土しています。
因みに最大の家形埴輪は大阪府高槻市の
「今城塚古墳」から170cmの埴輪が出土して
います。2cm抜かれました。



○車塚古墳(国史跡)

車塚古墳は古墳時代の終わりごろに造られた
古墳としては、国内で最も大きい古墳と言われ
ています。古墳は円墳と言われる丸い形をし、
直径が84mもあります。最近、埴輪の代わり
に並べられた甕が出土し、話題を集めました。



○吾妻古墳(国史跡)

栃木県内最大の古墳。古墳の形は前方後円墳
という形で、塚の長さは128mもあります。
最近の調査で石室に使われている石が巨大な
自然石の一枚石を使っていることが判り、古墳
に眠る人物の権力の大きさを物語っています。



○吾妻古墳石室の部材(最新の県指定文化財)

平成26年度、壬生城址公園内に移設された
凝灰岩の玄門石と巨大な自然石の一枚石
からなる天井石は、栃木県の有形文化財の
指定を受けました。



○桃花源古墳

県内で初めて石室前面に造られた祭りの場が、
完全な形で発見された古墳です。
祭りの場は、形をそそえた川原石で造られており、
雨にぬれた川原石は宝石のような色に変化し、
幻想的な空間を造りだしています。残念ながら、
今は保存のために埋め戻されています。



みぶの歴史 古墳編